

令和6年度「第3次青森県子ども・若者育成支援推進計画」関連事業一覧

【基本目標Ⅲ】 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の育成

重点目標11 創造的な未来を切り拓く子ども・若者の育成を推進します

No.	R6部局名	R6課名	事業名	重点目標項目				重点枠事業	新規継続	R6予算額 (千円)	令和5年度 of 取組状況	令和6年度の主な事業内容	令和6年度の取組状況	施策の 方向性等
1	こども家庭部	県民活躍推進課	次世代を担う人材育成の推進事業（特色教育支援経費補助）	11					継続	1,800	教育の国際化を図るため、英語教育の強化や国際交流の推進に係る取組に要する経費について、2法人2校に対して補助金を交付した。	教育の国際化を図るため、英語教育の強化や国際交流の推進に係る取組に要する経費に対し、補助金を交付する。	教育の国際化を図るため、英語教育の強化や国際交流の推進に係る取組に要する経費について、1法人1校に対して補助金を交付した。	1①
2	交通・地域社会部	地域交通・連携課	あおもり未来のグローバル人材応援事業	11				重点枠事業	新規	18,100	—	本県の将来を担う高校生等が、社会人として求められるグローバルな視野、素養や資質を身に付け、世界を相手に活躍できるグローバル人材となるよう、本県高校生らが自ら企画した海外体験を支援する。	高校生海外フィールドワークとして募集したところ、23校36チームからの応募があり、6チームを採択し、自ら企画したフィールドワークを海外で実際に体験した。 【渡航先】アメリカ、イギリス、デンマーク、台湾	1①
3	経済産業部	企業立地・創出課	あおもりスタートアップ推進事業	11				重点枠事業	新規	45,271	—	将来のスタートアップを担う人材を育成するため、県内の大学生や高校生などを対象に、スタートアップの魅力を伝え、起業家マインドなどを養うための起業チャレンジプログラムを実施する。	将来のスタートアップを担う人材を育成するため、県内の大学生や高校生などを対象に、スタートアップの魅力を伝え、起業家マインドなどを養うための起業チャレンジプログラム（特別講義、ビジネスプランのブラッシュアップ、ピッチコンテスト）を実施した。	2③
4	農林水産部	構造政策課	農業グローバル人材育成システム確立支援事業 【重点目標13に再掲】	11	13			重点枠事業	新規	26,567	—	本県農業をけん引する新たなリーダーを育成するため、法人経営や輸出戦略など利益追求と経営力の強化を図る新たな研修体系を構築するほか、農業のグローバル化に対応した人材を育成するため、若手農業者や農業を学ぶ学生などを対象とした提案型海外研修を実施する。	本県農業をけん引する新たなリーダーを育成するため、法人経営や輸出戦略など利益追求と経営力の強化を図る「あおもり農業経営塾」を開講し、15名が修了した。 農業のグローバル化に対応した人材を育成するため、学生部門4チーム、農業者部門1チームの提案型海外研修を支援した。	1①
5	教育庁	学校教育課	語学指導を行う外国青年招致事業	11					継続	14,749	語学指導を行う外国青年を招致し、県立高等学校、学校教育課、総合学校教育センターに配置した。	引き続き、語学指導を行う外国青年を招致し、県立高等学校、学校教育課に配置する。	語学指導を行う外国青年を招致し、県立高等学校、学校教育課、総合学校教育センターに配置した。	1①
6	教育庁	学校教育課	スーパーサイエンスハイスクール支援事業	11					継続	2,721	科学技術や理科・数学に関する教育を重点的に行い、高等学校におけるカリキュラム開発を行うスーパーサイエンスハイスクール指定校に対し、事務負担軽減のための事務支援員1名ずつ配置した。	科学技術や理科・数学に関する教育を重点的に行い、高等学校におけるカリキュラム開発を行うスーパーサイエンスハイスクール指定校に対し、事務負担軽減のための事務支援員1名ずつ配置する。	科学技術や理科・数学に関する教育を重点的に行い、高等学校におけるカリキュラム開発を行うスーパーサイエンスハイスクール指定校に対し、事務負担軽減のための事務支援員1名ずつ配置した。	2①
7	教育庁	学校教育課	県立学校におけるICTを活用した授業づくり推進事業	11					継続	12,328	高等学校の授業の充実による生徒の資質・能力の育成を図るため、推進校においてICTを効果的に活用した授業改善のための実践研究等を実施した。 また、特別支援学校において、障がい種や個々の障がいに応じた主体的・対話的で深い学びを推進するため、ICTを活用した授業実践や研修会等を行った。	高等学校の授業の充実による生徒の資質・能力の育成を図るため、推進校においてICTを効果的に活用した授業改善のための実践研究等を行うとともに、特別支援学校において、障がい種や個々の障がいに応じた主体的・対話的で深い学びを推進するため、ICTを活用した授業実践や研修会等を行う。	高等学校の授業の充実による生徒の資質・能力の育成を図るため、推進校においてICTを効果的に活用した授業改善のための実践研究等を実施した。 また、特別支援学校において、障がい種や個々の障がいに応じた主体的・対話的で深い学びを推進するため、ICTを活用した授業実践や研修会等を行った。 (R6で終了)	2②
8	教育庁	生涯学習課（総合社会教育センター）	パワフルAOMORI！創造塾	11					継続	1,196	地域活動に係る潜在的な人材を掘り起こし、講義・演習や企画・運営を通して、地域を担う人材を育成し、卒塾生は17人となった。また、育成した人材相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進した。	地域活動に係る潜在的な人材を掘り起こし、講義・演習や企画・運営を通して、地域を担う人材を育成するとともに、育成した人材相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進する。	地域活動に係る潜在的な人材を掘り起こし、講義・演習や企画・運営を通して、地域を担う人材を育成し、卒塾生は12人になった。また、育成した人材相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進した。	3③
9	教育庁	スポーツ健康課	あおもりスポーツアカデミー事業	11					継続	6,238	国民体育大会をはじめとする全国大会や世界大会などの各種大会で活躍が期待される将来有望なジュニア選手を本県から輩出するため、運動能力が高く優れた素質を有する小学生を県内全域から69名発掘した。また、競技団体等と連携しながら、スポーツ医・科学を活用した本県独自の各種育成プログラムを5回、中学1年生を対象とした特別プログラムを1回実施した。	国民スポーツ大会をはじめとする全国大会や世界大会などの各種大会で活躍が期待される将来有望なジュニア選手を本県から輩出するため、運動能力が高く優れた素質を有する小学生を県内全域から60名程度発掘する。また、競技団体等と連携しながら、スポーツ医・科学を活用した本県独自の各種育成プログラムを5回、中学1年生を対象とした特別プログラムを1回実施する。	国民スポーツ大会をはじめとする全国大会や世界大会などの各種大会で活躍が期待される将来有望なジュニア選手を本県から輩出するため、運動能力が高く優れた素質を有する小学生を県内全域から73名発掘した。また、競技団体等と連携しながら、スポーツ医・科学を活用した本県独自の各種育成プログラムを5回、中学1年生を対象とした特別プログラムを1回実施した。	4①

No.	R6部局名	R6課名	事業名	重点目標項目				重点枠事業	新規継続	R6予算額 (千円)	令和5年度の実施状況	令和6年度の主な事業内容	令和6年度の実施状況	施策の 方向性等
10	R6_中南地域県 民局 R7_交通・地域 社会部	R6_中南地域 県民局 R7_交通・地 域社会部	中南型キャリアデザインが育 む地元愛着・定着促進事業	11					新規	4,641	—	中南地域の将来を担う若者（小学生～大学生・留 学生）へ体系的にキャリア教育を行うとともに管 内校の学生や保護者へのアプローチを促進するこ とで、若者の地域貢献意識の向上（シビックプラ イドの醸成）と地元企業の採用力向上により、地 元定着を促進する。	管内の高校2年生を対象に、企業と高校生の交流 会を実施し、企業の採用担当者と直接接する機会 を創出した。 夏休み子どもインターンシップや大学生・留學 生対象のキャリアデザインツアーの実施等年代に 応じた職業体験を通じ、地元の仕事内容だけでな く地域の魅力を伝えた。 若者の地元定着に関する大学生・高校生の調査 結果や管内高校・大学の進路希望状況などの情報 共有のほか、グループワークを通じ学校・企業・ 行政が若者の地元定着に関する意見交換を行っ た。	3②